

学道一如

発行
小樽双葉高校
生徒会通信
2024年10月21日
第42号

WEB掲載できない記事です

報恩講 by 写真同好会



本堂の阿弥陀如来像（立像）は前傾姿勢で安置されている。すべての人々を救いたいという仏さまの願いがそのまま手を差し出す姿勢に現れているのである。

内陣で阿弥陀如来像を拝観

内陣で拝観する生徒たちの表情。貴重な機会となった。



写真同好会の二人が写真を提供してくれました。御輪番の本川道法様を挟み、右が本間香音さん、左が澤田桃加さん。



分科会Ⅲ SDGsを新聞でどう取り上げたらよいかを話し合った。

新聞全道大会・分科会 SDGsの伝え方を白熱議論

10月2日から3日間かけて行われた全道大会の2日目で、私は分科会Ⅲのテーマ「校内生活・校外生活について考えよう」に参加し、SDGsについて議論しました。

私が印象に残っているのは、昼休憩を挟んで午後からの議論です。5つの班に分かれてそれぞれ議論して、その内容を発表するので、どういった新聞を作ればSDGsを分かりやすく伝えられるかを話し合った時は生徒間の活発な議論が交わされ様々な意見が出て、またそれに対する意見も多く出ました。

私は「ダイアログ形式で対立意見を戦わせたら面白いのではないか」という提案をしました。が、「戦わせるのは新聞として中立を保っているのか」という意見や「対立していないけど別の視点を持つ人も混ぜてはどうか」など色々な意見を聞くことができて、考えていなかったことを指摘してもらえました。

(大塚翔太)